

【別紙 8】

河川維持補修業務実施要領

1 章 共通事項

1 基本方針

受注者は、対象施設について、利用者及び第三者の安全確保を最優先とし、要求水準を満たす状態を維持するよう業務を実施する。

2 要求水準未達時の対応

受注者は、巡回時や住民等からの通報を受け現地の確認を行い、要求水準を満たさない状態(以下「未達状態」という。)を確認した場合、又は未達状態が疑われる場合は、安全確保を最優先として、速やかに必要な措置を行う(応急措置を含む)。

3 例外事象の取扱

災害等の外力、第三者行為等の事象により、要求水準を一時的に満たさない状態が生じる場合がある。この場合においては、受注者は安全確保を最優先として必要な応急措置等を実施し、発注者へ報告する。

2 章 施設別要求水準

1 護岸・水路補修

該当箇所を要因とし、護岸(石積み、土羽等)及び水路については、損傷、洗掘、崩落等により、降雨時を含めて施設の安定性又は流下能力が低下し、溢水・越水・浸水が発生し、又は発生するおそれが生じない状態を維持する。未達状態が確認された場合は、安全確保を最優先として速やかに是正する。

2 堆積物撤去

該当箇所を要因とし、土砂、流木、ごみ等の堆積又は滞留、並びに草木の繁茂については、降雨時を含めて流下を阻害せず、流下能力を著しく低下させない状態を維持する。また、滞留等により公衆衛生上の支障をきたしていない状態を維持する。未達状態が確認された場合は、安全確保を最優先として速やかに撤去・除去等の必要な措置を行う。

なお、表 1 の路線の水路においては、これまで毎年堆積物撤去を行ってきた実績を踏まえ、年 1 回以上の撤去を継続して行うこと。

表 1 堆積物撤去路線リスト

路線名	延長	目安の時期
城町地区	汚泥処理工 一式	7月～9月

市道城町25号線外		
片島団地 市道沼田東町北部142号線外	沈殿池清掃 一式	11月
惣定団地 市道沼田西町96号線	排水桝清掃 一式	10月
宮沖一丁目下排水路 市道宮沖1号線外	汚泥処理工 一式	6月 ※隔年
宮沖三丁目・四丁目下排水路	汚泥処理工 一式	6月 宮沖三丁目※隔年
市道和田町17号線外	側溝土砂撤去 L=9.0km	5月～8月
市道本町16号線外	側溝土砂撤去 L=8.0km	5月～8月

3 除草

該当箇所を要因とし、草木の繁茂により、降雨時を含めて流下を阻害し、又は流下能力を低下させ、溢水・越水・浸水が発生し、又は発生するおそれが生じない状態を維持する。また、見通しの阻害等により巡視又は応急対応に支障をきたさない状態を維持する。未達状態が確認された場合は、安全確保を最優先として速やかに除草等の必要な措置を行う。

除草した草の処理については、三原市環境施設課と持ち込みの調整を行った後、清掃工場に搬送・処理する。なお、次の場所においては、これまで毎年堆積物撤去を行ってきた実績を踏まえ、年1回以上の撤去を継続して行うこと。

やはた川自然公園 除草工 A=1,400m² 2月～3月

4 土砂回収

(1) 目的

土砂回収業務は、実施地域内の町内会等が行う、市が管理する道路側溝、河川等（以下「河川等」という。）の清掃活動により集積された土砂の回収を行う。

(2) 業務内容

ア 業務計画書の作成・提出

受注者は、事前に業務計画書を作成し、三原市に提出するものとする。

イ 土砂回収

受注者は、実施地域内の町内会等が行う河川等の清掃に伴い発生した土砂を、運搬車両により巡回収集し、三原市が指定する場所まで運搬し、整理・分別するものとする。

(3) 実施地域

三原地域全域（本郷地域、久井地域、大和地域を除く）

(4) 土砂搬入場所

三原市長谷五丁目 2 6 6 - 3 の三原市管理地内

(5) その他

- ア 収集による道路交通の混乱を防止するため、他の車両の通行に支障のないよう収集を行うものとする。
- イ 収集時間は、8 時 30 分から 17 時 15 分までとする。
- ウ 土砂搬入場所では、土砂を整理して積み上げ、土砂容器及び土砂に混入する廃棄物等は、分別し、備え付けの廃棄物回収コンテナへ投入するものとする。
- エ 土砂搬入場所は、定期的に土砂及び廃棄物の整理・処分を行い、回収した土砂の搬入に支障が生じない状態を維持すること。

5 樋門管理

(1) 目的

排水樋門の管理を適切に行い、河川の水が堤内地に逆流するのを防止し、内水を排除することを目的とする。

(2) 業務内容

受注者は、表 1 及び表 2 に示す樋門管理を実施するものとする。

(3) 樋門場所

- ア 明神排水樋門（二級河川沼田川水系天井川）
- イ 引尾川樋門（二級河川沼田川水系引尾川）

(4) その他

- ア 管理に係る樋門の鍵については貸与する。
- イ 本業務に係る費用については受注者負担とする。ただし、実施状況により、疑義及び相違が生じた場合は、三原市と協議するものとする。

表 1 明神排水樋門管理業務一覧

	業務名	概要
1	開閉作業	<p>1 閉門作業</p> <p>(1) 糸崎港における満潮時の水位が 360 cm 以上になるとき</p> <p>(2) 広島地方気象台から三原市に大雨、洪水、高潮に関する警報が発表されたとき及び三原市に大雨、洪水、高潮に関する注意報が発表された後において、気象・水象の状況等により、堤体内の冠水、洪水、浸水が予想されるとき</p> <p>(3) その他低気圧、台風及び遡上した津波により浸水が見込まれるとき</p> <p>(4) 事故、その他やむを得ない事情があるとき</p>

		<p>2 開門作業</p> <p>(1) 樋門のゲートを全閉している場合において、河川水位が内水より低く、堤体内への逆流のおそれなくなったとき</p> <p>(2) 事故、その他やむを得ない事情があるとき</p>
2	動作確認	<p>月1回以上操作することが見込まれない場合は、樋門の動作確認のため、ゲートを閉門することとし、動作及び機能に異常が無いことを確認した場合は、開門する。</p>
3	作業時の連絡	<p>作業を実施した場合は、共有システム等でその旨を三原市に連絡する。</p>
4	操作等に関する記録	<p>受注者は、樋門を操作した際は、次の事項を記録することとし、毎月の報告書に記載することとする。</p> <p>1 操作の開始及び終了の年月日及び時刻、気象状況</p> <p>2 閉門作業の理由</p> <p>3 その他参考となるべき事項</p>

表2 引尾川排水樋門管理業務一覧

	業務名	概要
1	開閉作業	<p>1 閉門作業</p> <p>(1) 広島地方気象台から三原市に大雨、洪水、高潮に関する警報が発表された後において、引尾川に設置された水位計が130 cm以上となるとき</p> <p>(2) 事故、その他やむを得ない事情があるとき</p> <p>2 開門作業</p> <p>(1) 樋門のゲートを全閉している場合において、沼田川の水位が下降傾向にあり、引尾川の水位が沼田川の水位より高くなったとき</p> <p>(2) 事故、その他やむを得ない事情があるとき</p>
2	動作確認	<p>年1回以上樋門の動作確認のため、ゲートを閉門することとし、動作及び機能に異常が無いことを確認した場合は、開門する。</p>
3	作業時の連絡	<p>閉門するときは、沼田東土地改良区及び三原市農林整備課と連携をとり、閉門時の排水系統を確認したうえで操作しなければならない。</p> <p>作業を実施した場合は、共有システム等でその旨を三原市土木管理課に連絡する。</p>
4	操作等に関する	<p>受注者は、樋門を操作した際は、次の事項を記録すること</p>

	る記録	とし、毎月の報告書に記載することとする。 1 操作の開始及び終了の年月日及び時刻、気象状況 2 閉門作業の理由 3 その他参考となるべき事項
--	-----	---